

2025 年度 第 1 回理事会 議事録

2025 年 4 月 17 日（木）19 時 30 分、WEB 上にて理事会を開催した。

定刻に、副会長 伊藤伸氏が議長席につき、本会は有効に成立した旨を告げて議案の審議に入った。

理事総数	28 名
本日の出席理事数	19 名
監事総数	2 名
本日の出席監事数	1 名

■出席役員：会長）宇田英幸、副会長）伊藤伸 理事）石川麻子、犬塚功一、大橋幸子、岡部拓大、北村ミチル、阪井之哉、鈴木香織、高橋啓吾、館岡周平、種沢浩平、近森貴裕、原裕如、平田樹伸、藤田真弓、丸達也、吉田朋子、分須 陽、監事）中間浩一

■委任役員：理事）茂木有希子、赤間公一、押野修司、神山真美、渡部慶和、田坂翔太、

■欠席役員：理事）小池祐士、鈴木康子、高橋暢介、監事）土屋美樹

■他出席：法人管理部）嘉成望 訪問リハ）加藤恒平

■他欠席：敬称略

■議 題：

I. 審議・検討事項【発案者：敬称略】

第 1 号議案 2024 年度 第 12 回 理事会議事録について【法人管理部：大橋】（資料 1）

*内容を確認し、満場一致で可決された。

第 2 号議案 協会 研修会管理システム登録管理責任者の選任について【教育部：鈴木】（資料 2-1・2）
協会の研修会管理システムの改定にともない、各士会での担当部署と登録管理責任者の選任を求められている。

*今回、教育部 鈴木香織理事が担当することで、満場一致で可決された。

第 3 号議案 広報誌「彩り」2025 年春号発行について【広報部：近森】（資料 3）

広報誌「彩り」が完成した。

*内容を確認し、満場一致で可決された。

第 4 号議案 2025 年度理事会開催日程について【総務部：丸】（資料 4）

2025 年度の理事会を第 2 木曜日で設定したい。

*内容を確認し、満場一致で可決された。

第 5 号議案 研修会申し込みでの重複支払いの件【財務部：北村】（資料 5-1）

資料 5-1；

ゼウスと Peatix について精査し、比較中。セキュリティの関係でゼウスを 改修するのが良いのではないかという意見を受け、検討中。

*継続審議

第 6 号議案 2025 年度予算案 一次修正案の件【財務部：北村】（資料 5-2）

各部局から提出された予算案 一次修正について調整を行った。2024 年度決算報告はまだだが、単年では赤字予算になる見込み。

法人管理部の職員給与が定期昇給することに伴い、福利厚生費（社会保険料）が増額となる。年間 20 万円増額予定。その為、55 万円に修正。

＊内容を確認し、満場一致で可決された。

＊最終決定は、5 月 8 日（木）であり、再度の修正については次回理事会。

第 7 号議案 事業報告・研修会開催一覧について【総務部：丸】（資料 6-1・6-2）

【事業報告】

提出された各事業報告内容の再確認を実施した。

【研修会一覧】

提出された各報告内容の確認を実施した。

認知症地域支援推進部：2024 年度開催予定の物が開催できなかったため、2025 年度に実施するため、2025 年 3 月までの実績を記載することとし、2025 年 4 月以降の内容は、事業計画へ記載することとなった。その際、注釈を記入することとする。

事業報告・研修会一覧ともに未提出の部局は提出依頼をする。

＊継続審議。次回の理事会で決定していく。

第 8 号議案 2025 年度事業計画案最終確認について（資料 7）

提出された事業計画案の最終確認および変更点の確認を行った。

法人事務局の会議数を増加する。

制度対策部部長の継続困難との回答があり、次の部長を検討している状況。

東部・北部ブロック長変更に伴い、変更者の氏名を記載している状況。今後審議事案とする。

「倫理委員会」が新設された。倫理委員会委員長を伊藤伸副会長とする。

…倫理関係の窓口を設けて欲しいという依頼を受け、新設する運びとなった。OT 協会倫理委員会との連携・情報共有を目的としている。また、他県で進めている内容を習いながら実施していく。

子ども支援委員会：委員長を田坂翔太から佐々木竜也へ変更予定。

＊内容を確認し、満場一致で可決された。

第 9 号議案 2025・2026 年度部署長について（資料 8）

現部署長の次期継続意向確認を行った。

所属変更等についての修正確認を実施。

東部ブロック長が内藤大佑氏、北部ブロック長は桑原陽子氏、子ども支援委員会は佐々木竜也氏へ変更となり、制度対策部長が未定。倫理委員会委員長は伊藤伸副会長が就任する。

制度対策部長以外の部署長・学会長に関して、満場一致で可決された。

制度対策部長は、次回理事会で審議検討する。

＊新メンバーに対して、BAND への招待を実施。旧メンバーにおいては、総会まで対応となる。

第 10 号議案 2025・2026 年度役員選挙理事会推薦候補者について（資料 9）

3 月 10 日付で公示を実施。4/5-15 を立候補受付期間とした。

18 名の立候補者あり。…定員数に満たないため、立候補者全員無投票当選とする。

審議中に立候補書類投函済の理事からの申し出があった。その為、不足理事数は 5 名となり、理事会推薦候補者（5 名）の審議検討となった。

*5 名を理事会推薦候補とすることがして、満場一致で可決した。

監事 2 名の推薦候補者が必要であり、日本医療科学大学 西田典史氏への打診を行い、内諾を貰っている状況である。会長から最終確認を行うこととする。

ほかに監事に適任な方がいないか検討。

候補者：①本山先生（元財務部長）、②國友さん、③奥村さん

優先順位は、3 役で審議して声かけをする。

*継続審議。

第 11 号議案 2025・2026 年度代議員選挙推薦候補者について（資料 10）

公示実施。立候補期間は、4/20 までとなっている。

現状 1 名の立候補者のみとなっている。

東部 11 名、西部 16 名、南部 15 名、北部 8 名をブロック長から推薦いただきたい。

各ブロック長より、継続可否についての確認および推薦者に内諾をとっていただきたい。

…次回理事会までに内諾を得る。

県士会委員であれば、誰でも選出可能。役割としては、年 1 回のオンライン総会出席のみ。

*継続審議。

第 12 号議案 パートタイマー就業規則改訂について（資料 11）

パートタイマー就業規則について、定年の年齢を 60 歳から 65 歳へと改訂したい。

*内容を確認し、満場一致で可決された。

第 13 号議案 職員退職金規程について

2025 年 8 月で事務部伊藤氏が定年退職となる。勤続 20 年であり、退職金をお支払いしたい。

伊藤さんの場合、一般的に試算すると、40-45 万円程度の退職金を支払うこととなる。予算案に計上していく方向。

*職員の退職金規程を策定について、満場一致で可決された。

*規程内容については、次回の理事会で審議。

第 14 号議案 職員永年勤続表彰規程について

勤続年数によって、表彰規程を策定したい。5・10・15 年を節目とした案が提示された。

*規定策定に関して、満場一致で可決された。

○金一封、金券で出したい。…金券・金一封については、税理士確認案件となる。

○学会・研修などに無料で参加いただけるような対応も検討してみても良いかも

*次回以降、継続審議。

第 15 号議案 職員定年後再雇用について

65 歳定年したが、事務部伊藤氏の再雇用を行いたい。1 年ごとに協定書を締結していく形をとっていき
たい。1 年毎の協定書を策定したい。

＊事務部 伊藤氏の定年後再雇用について、満場一致で、可決された。

○給与については、次回理事会で審議継続。

・・・パートの賃金に関しては定年時の 7～8 割程度が一般的になっている。

第 16 号議案 職員福利厚生について（冷蔵庫購入、昼食代補助金）

【冷蔵庫購入】

事務所に冷蔵庫が無いため、購入したい。

＊満場一致で、可決された。

【昼食代補助金】

長期間働いて頂くために、昼食補助金についても検討していきたい。

・試算；週 4 日勤務で 2 名計算 43,200 円（100 円）64,800 円（150 円）

財務的に問題がなければ、補助金支給もありなのではないか。

＊継続審議；情報収集して検討していくこととする。

II. 報告・確認事項

1. 各部局活動報告

1) 事務局長：大橋事務局長より以下の報告があった。

三役会議開催。宇田会長、伊藤副会長：県内養成校入学式参列。

2) 法人管理部：大橋事務局長より以下の報告があった。

理事会議事録作成

2025 年度定時社員総会準備

役員選挙、代議員選挙関連業務

事務職員労務管理

事務局会議開催

3) 総務部：丸理事より以下の報告があった。

総会資料作成している。未提出がある部署は、早めの対応をお願いします。

4) 財務部：北村理事より以下の報告があった。

銀行の通帳の使用頻度が低い部署について、通帳の回収をしていく予定。

5) 学術部・編集委員会：押野理事より報告なし。

6) 学会支援委員会：小池理事より以下の報告があった。

第 34 回埼玉県作業療学会

開催日：2025 年 6 月 29 日（日）会場：埼玉県立大学

学会長：高橋 啓吾（リハビリテーション天草病院）

学会演題募集終了。

33 件（東部 13 件、西部 9 件、南部 7 件、北部 4 件）。

演題査読中（1 件取り下げ予定）。

学会参加申込み受付中。HP 随時更新中。

次年度学会

目白大学・南部ブロックが主軸となり運営予定。

運営委員：埼玉県全地域から募集したい。5 月末に運営会議を実施予定。

- 7) 教育部：鈴木香織理事より以下の報告があった。
2024年度の士会裁量ポイントの付与を行う。
各部局で活動した方の氏名・会員番号を、所定のエクセルで4月30日までに提出ください。
書式については、BANDにアップしている。申請については、メールでお願いしたい。
- 8) 生涯教育委員会：神山理事より報告事項なし。
- 9) 養成教育委員会（資料3）：岡部理事より以下の報告があった。
今年度の講習会は以下の日程で実施。
第1回臨床実習指導者講習会（2025年7月26日・27日）
第2回臨床実習指導者講習会（2025年12月13日・14日）
第3回（予備）2026年3月7日・8日
今年度から臨床実習指導者講習会を年3回→2回、また接続テストを各講習会毎2回→1回の実施へと変更する。
また申込方法も変更し、年度初めに各回の募集を同時一斉に開始。
一般枠申込期間：4月26日～5月10日
養成校推薦枠申込期間：2025年4月5日～5月10日
埼玉県や埼玉県士会養成校の実習関連施設の受講が受講できないならば、第3回の講習会の実施を検討する。
講習会の世話人の希望者が多数いる状況。他県・非会員の方でも対応可能としていく。
- 10) 職能開発事業部：藤田理事より以下の報告があった。
4月16日に2024年度の部会会議を開催した。
内容：事業報告、事業計画の共有、部員増員の要否について検討。
- 11) 広報部：近森理事より以下の報告があった。
広報誌「彩り」2025春号。理事会審議が通りましたので公開する。引き続き、広報誌で掲載可能な県士会活動がありましたら、情報の提供をお願いいたします。
5月にレターパック作戦が実行できるように準備中。
4月7日に東京都市会の広報担当者と埼玉県士会広報部員との意見交換会実施。SNS活用の課題を共有した上で、埼玉では各ターゲットに向けたツールを使い分けて（特に若い層に向けて）活用していくことが課題であると情報共有をした。
若い層への情報発信の一環として、Instagramの質問箱機能の試用を開始しています。反応がありましたらまたご報告いたします。”
- 12) 地域リハ推進部：館岡理事より報告事項なし。
- 13) 地域包括ケア推進部：平田理事より報告事項なし。
- 14) 認知症地域支援推進部：吉田理事より以下の報告があった。
3月15日 若年のつどい越谷 OT3名参加、3月28日 武里子ども園カフェ OT2名参加、4月19日 若年のつどい上尾 OT1名参加予定。
- 15) 災害対策部：阪井理事より報告事項があった。
2月24日第9回advanceコース参加者（PT20名、OT6名＋地域包括ケア課1名）
3月25日県庁地域包括ケア課と災害リハマニュアルについて打ち合わせ
4月17日JRAT関東ブロック連絡会
4月24日県庁地域包括ケア課と災害リハについて打ち合わせ
- 16) 制度対策部：石川理事より報告事項なし。

17) 各ブロック

- ・東部：小池理事より以下の報告があった。

3月17日：学生と語らNight！参加者30名（学生18名）。お声がけありがとうございました。

- ・西部：種沢理事より以下の報告があった。

4月30日 夏キャン打ち合わせ

6月4日 19:00～みんなで語らNight 会場：国立障害者リハビリテーションセンター

- ・南部：犬塚理事より以下の報告があった。

4月15日 南部ブロック座談会を開催した。

2026年学会は南部ブロック担当となるが、学会長の意向もあり学会運営員を会員から広く募集している。希望者は犬塚理事に連絡いただきたい。

- ・北部：分須理事より報告事項なし。

18) 訪問リハビリテーション振興委員会：加藤委員長より以下の報告があった。

5月より、2025年度訪問リハ実務者研修会 BASIC 会議が開始予定。

19) 生活行為向上マネジメント推進委員会：高橋啓吾理事より報告事項なし。

20) 子ども支援委員会：田坂理事は欠席ではあるが、以下の報告があった。

次年度事業に向けて、内容および体制の準備を進めております。

県士会 現職者選択研修（発達領域）について、講師は委員が担当する方向で決定した。

現在、8～10月の日曜日で開催日を調整中。

21) 福祉機器委員会：鈴木康子理事より報告事項なし。

22) 高次脳機能障害地域支援推進委員会：渡部理事は欠席ではあるが、以下の報告があった。

4月8日第1回全体会開催した。今年度の事業計画の確認と情報共有を行っています。

今年度は研修のオンデマンド配信について計画している。

23) 運転再開支援委員会：赤間理事より報告事項なし。

24) こころとくらしの地域支援推進委員会：原理事より以下の報告があった。

3月29日 研修会『健康の社会的決定要因を通して考える作業療法の役割ー子供の貧困から生じる健康格差ー』実施。参加者14名。

4月5日 ここくら会議実施。

4月21日 川越少年刑務所と打ち合わせ予定。

知的障害・発達障害のユニットを作る予定とのこと。

25) 第34回埼玉県作業療法学会：小池理事は欠席していたが、以下の報告があった。

第34回埼玉県作業療法学会

開催日：2025年6月29日（日）

会場：埼玉県立大学

学会長：高橋 啓吾（リハビリテーション天草病院）

学会演題募集終了。33件（東部13件、西部9件、南部7件、北部4件）。

演題査読中（1件取り下げ予定）。

学会参加申込み受付中。HP 随時更新中。

26) 埼玉県リハビリ専門職協会・コミュニティネットワーク川越：宇田会長より報告事項なし。

2. 会長・副会長より

1) 宇田会長より

代議員に関してはブロック長に負担をかけてしまっているが、俯瞰して理事会を見ていただくために、代議員に協力をいただきたい。

<3月報告>

- 2日 2024年度第4回協会長・都道府県士会長会議（よんぱち）
- 10日 リハビリテーション専門職協会理事会
- 12日 上尾中央医療専門学校卒業式（今年も感動的でした）
- 13日 お城 de カフェ、理事会
- 15日 若年性認知症本人のつどい越谷
- 22日 これでいいのだバンド出演 越谷市市民公開講座
- 29日 ここくら委員会研修会

<4月予定>

- 4月1日 上尾中央医療専門学校入学式参列

2) 伊藤副会長より

3. 監事より

特になし

4. その他

Ⅲ. その他

次回理事会：2025年 5月8日（木） オンライン会議

以上をもって議案の全部を終了したため、議長は21時20分閉会を宣した。

2025年4月17日

一般社団法人 埼玉県作業療法士会 理事会